

公開シンポジウム

南方熊楠：神と人と自然

基調講演

「熊楠と紀州的自然観

—東北的自然観との比較をみつめて—

講師：荒俣 宏 氏（博物学者）

【お問い合わせ・お申し込み】

●南方熊楠顕彰会（南方熊楠顕彰館）

TEL：0739-26-9909・FAX：0739-26-9913

e-mail：minakata@mb.aikis.or.jp

URL：http://www.minakata.org

※FAX・メールでお申し込みの場合には、

お名前・郵便番号・ご住所・電話番号をご記入ください。

主催：南方熊楠顕彰会

東洋大学「エコ・フィロソフィ」学際研究イニシアティブ（TIEPh）

協力：田辺観光協会

協賛：紀南文化財研究会・南紀生物同好会・

田辺市熊野ツーリズムビューロー

後援：和歌山県・田辺市

※文化の香りの城下町・口熊野田辺観光活性化事業
（観光庁「官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業」）

南方熊楠は、熊野の山の中に神秘を見た。

それは自然と人との悠久の関わりを護り、次世代へと伝えるべき神聖な歴史として認識した、熊楠の哲学であった。

日本人のもつ自然観の原点を南方熊楠のエコロジー思想を通して考える。

●研究発表

『『南方曼陀羅』の新次元へ—理不思議と大不思議—』

唐澤 太輔（早稲田大学社会科学総合学術院・助教）

「南方熊楠の修養法」

野村 英登（東洋大学 TIEPh 研究員）

「南方熊楠の比較説話研究と大蔵経

—『田辺拔書』の黄檗版抄録の意義について—」

増尾 伸一郎（東京成徳大学教授）

「南方熊楠と紀州田辺」

安田 忠典（関西大学准教授）

●パネルディスカッション

司会：田村義也（南方熊楠顕彰会常任理事）

荒俣宏、唐澤太輔、野村英登、増尾伸一郎、
安田忠典

●会場で観光PR実施予定

2013年10月12日（土）

13:30～

参加無料・申込要

会場：東洋大学 井上円了ホール

文京区白山 5-28-20

東洋大学白山キャンパス 5号館

